レビュー研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	悪性黒色腫	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Surgical therapy for distant metastases of malignant melanoma.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し (1)	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ17-4	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 (IV)	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Cancer.	
	雑誌 ID		
	巻	89	
	号	9	
	ページ	1983-91	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 (1)	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 (2)	
	発行年月	2000	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Meyer T,	Department of Surgery, University Hospital of Erlangen, Germany
その他著者 1		Merkel S,	
その他著者 2		Goehl J,	
その他著者 3		Hohenberger W.	
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

レビュー研究の6項目	目的	遠隔転移切除後の役割を明らかにする
	データソース	
	研究の選択	
	データ抽出	
	主な結果	174例の遠隔転移切除患者 生存期間中央値（2年生存率）は、 全切除患者：7月（15.8%） 根治的切除：17月（36.1%） 非根治的切除：6月（12.7%） 切除なし：4月（8.1%）
	結論	遠隔転移の切除は根治的にできれば有効である。
備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	宇原 久
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ IV ） 重要な論文である。